



# ふるしろっこ だより



令和4年7月1日 松前町立古城幼稚園

## 水遊びが始まったよ

早いもので1学期も終わりの月となりました。梅雨の合間とはいえ、気温の高い日が続いています。

さて、先月末には子どもたちが楽しみにしているプール遊びが始まりました。年長組の子どもたちは自分たちがプール掃除をすることを「もうすぐ掃除やね」「早く泳ぎたいな」と言いながら期待を膨らませていました。当日は汚れているプールに入り「ここが黒くなってるね」と友達同士で話しながら雑巾でゴシゴシと磨いていました。すると「何しよるん」と年少・年中児も見に来たり手伝ったりしようとする姿が見られました。年中児からは「来年きりん組になったら僕たちが頑張るけんね」という言葉も聞かれました。

掃除を仕上げた年長児が年少組の保育室に立ち寄り「ピカピカになったよ」と伝えると「お兄ちゃん、お姉ちゃんたちありがとう」と返してもらい、誇らし気な表情をしていました。『水遊びが始まる』という活動の中にも、このような異年齢での思いのつながり合いがある本園のよさを改めて感じました。



## 今月のねらいと保育の内容 ～ 子どもたちと、こんなふうに過ごしたいな ～

### 年少うさぎ組

- そのものの感触や心地よさを味わいながら夏の遊びをたっぷり楽しむ。

### 年中くま組

- 自分の思いをのびのびと表現しながら友達と一緒に夏の遊びを楽しむ。

### 年長きりん組

- 友達と一緒に試したり考えたりしながら夏の遊びを楽しむ。

- ・ 水に触れたり体をのびのびと動かしたりすることを楽しみながらプールで遊ぶ。
- ・ 生長の不思議さを感じたり収穫の喜びを味わったりしながら夏野菜を育てる。
- ・ 七夕の由来に関心をもち、願い事を書いたり七夕飾りを作ったりする。
- ・ 夏の健康な過ごし方を知り、自分で守ろうとする。



5月下旬のジャガイモ収穫から始まり、タマネギや夏野菜（キュウリ・ピーマンなど）が採れる度に子どもたちからは「何にして食べようかな」と楽しみにする言葉が聞かれています。

コロナ禍において園で収穫した物をみんなで食べる体験はできませんが、家庭で調理したり、お弁当に入れてもらったりしている様子を通して園での体験が家庭とつながっていることを感じます。

これから夏野菜収穫の時期を迎えます。持ち帰った際には栽培の話を子どもさんとしながらご家族で味わってみてください。その様子をぜひ写真等でお知らせいただけると嬉しいです。

